

# 主催：とちぎの障がい福祉を明るくする 実行委員会

(特定非営利活動法人 障がい者の一人暮らしを考える会 特定非営利活動法人 おひさまクラブ)

後援：栃木県・栃木県教育委員会・栃木県社会福祉協議会・栃木県社会福祉法人経営者協議会・栃木県手をつなぐ育成会・栃木県身体障害者団体連絡協議会・(一財)栃木県身体障害者福祉会連合会・栃木県心身障害児者親の会連合会・栃木県肢体不自由児者父母の会連合会・(一社)栃木県社会福祉士会・とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会・(一社)栃木県介護福祉士会・栃木県障がい者スポーツ協会・宇都宮市・宇都宮市教育委員会・宇都宮市社会福祉協議会・宇都宮市肢体不自由児者父母の会・栃木県作業療法士会・株式会社夢工房・社会福祉法人宇都宮市障害者福祉会連合会・栃木市社会福祉協議会・栃木市障害者施設協議会・栃木市障害児・者親の会・下野新聞・とちぎボランティアネットワーク・とちぎ障がい者相談支援専門員協会・栃木障害者の自立をめざす会・栃木市手をつなぐ育成会・社会福祉法人すびの星・社会福祉法人すぎのこ会・社会福祉法人すぎの芽会・認定特定非営利活動法人蔵の街たんぼの会・特定非営利活動法人このゆび☆とまれ・きょうされん栃木支部・特定非営利活動法人ハイジ・認定特定非営利活動法人宇都宮まちづくり市民工房・とちぎ協働まつり実行委員会・にじ色まつり実行委員会・特定非営利活動法人自立生活センターとちぎ

## 障がい者福祉を変える講演会

同時開催  
ミニスポーツ  
で体を動かそう

# 障がい福祉と支援とは

制度が変わっていく中、利用者に対する支援は、  
それって誰のための支援？

支援の意味？事業所が独自で決められるもんじゃない、  
支援って本来の意味ってなんだろう？

昨今、障がい者の福祉サービスは充実してきましたが、その背景には当事者(障がい者)と健常者とのデモや  
啓発運動により法律が変わっていった経緯があります。

しかし、法律の変化による現場の職員の支援が多数の事業者はマニュアル化に感じます。

福祉サービス利用者にとっては、逆に利用しにくくなっているのが現状です。

私たちは、その支援の意味を一緒に考え、まずは栃木県から変えていきませんか？



開催場所 わかくさアリーナ

入場料金 無料 定員 80名

10.31(日) 13:00 >> 15:00 (12:50開場)

プログラム 13:00~ミニスポーツ開催 みんなで遊ぼう

13:30~開会

第1部 Speaker 菊池月香氏による講演

『障がい福祉と支援とは』

令和3年に計画の改正後どう変わったか？

休憩

第2部 まとめ・意見交換会

15:00~閉会

### アクセス

わかくさアリーナ  
栃木県宇都宮市若草1丁目10番6号  
(とちぎ福祉プラザ敷地南 内)  
車でお越しの方  
宇都宮インターから南へ約6km  
ロッセリアの交差点右折すぐ

バスで来られる方  
清住経由・細谷車庫行き  
仁良塚経由・ろまんちっく村行き  
若草町で下車で北に徒歩5分

### 講師

社会福祉法人 同愛会

光輝舎

きくち らぎか

施設長 菊池 月香 氏



### 会場のお知らせ

1. わかくさアリーナにて開催
2. 土足厳禁になります。
3. スリッパ等のご持参にご協力のほど  
よろしくお願ひ申し上げます。
4. 実行委員会として多少のスリッパの  
予備があります。



問い合わせ・相談窓口  
とちぎの障がい福祉を明るくする 実行委員会

特定非営利活動法人

障がい者の一人暮らしを考える会 事務局内  
TEL:090-7701-3130 (18時以降にお掛け下さい。)

E-mail:kappa1@cc9.ne.jp